



岡山市連合町内会会報

第 47 号

令和 8 年 9 月発行

発行人：永見 勝 編集委員長：竹井 秋人

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索



会報発行のあいさつ

岡山市連合町内会 会長 永見 勝

新秋の候、町内会関係各位におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から各地域の住民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりと地域の活性化を目指して、それぞれの団体と共に日々ご活躍いただいておりますことに、心から感謝申し上げます次第です。

岡山市連合町内会会長という大役に就任して以来、5年がたちました。就任以来、安全・安心な地域社会のためにはなくてはならない存在である町内会等が今後も継続的に活動できることを目的とした様々な取り組みを行ってまいりました。

中でも注力して行っていました「要望活動」によって、令和7年度からは防犯灯・防犯カメラの設置に係る費用の補助金の大幅な増額を実現し、令和8年度からは防犯灯・防犯カメラの電気代等維持管理

費を行政の負担とすることができました。

これらの成果は町内会活動の充実と地域の活性化に繋がるものと思っております。この一環として今年度は町内会活動に不可欠である「自治振興報償金」の増額に係る要望活動を行いました。このような形で今後も引き続き、岡山市連合町内会をはじめ、各地域の発展に努めてまいります。

『地域の皆様が安全で安心して生活できること』は、私たちが最優先事項として取り組んでいる項目であります。その環境を実現するために、地域の皆様の声を大切にし、行政と一体となってさらなる安全・安心なまちづくりに寄与してまいりたいと思っております。

終わりにになりますが、皆様のご健勝、ご多幸を祈念するとともに町内会、連合町内会活動へのご支援、ご協力をお願いし、会報発行のご挨拶とさせていただきます。

会報 第 47 号 目次

会長あいさつ	1
定期総会	2
市長との懇談会	4
市議会との懇談会	4
防災コラムその10	5
風水害時の適切な避難行動について	6
「新任町内会長説明会」が開催されました	7
2026 春の叙勲	7
岡山市連合町内会からの要望書について	7
新庁舎の完成について	8

学区・地区の話題	中央・北	9
	中・東	10
	西・南	11
コラム	中央・北	12
	中・東	13
	西・南	14
岡山市連合町内会の動き		15
岡山県自治会連合会の動き		15
全国自治会連合会の動き		15
クイズ		16
編集後記		16

令和8年度定期総会

岡山市連合町内会は、令和8年5月29日ピュアリティまきびにおいて、市内学区・地区連合町内会長等の出席のもと、令和8年度定期総会を開催しました。

はじめに、永見勝会長があいさつを述べた後、岡山市連合町内会表彰規程に基づき、永年町内会活動に功績のあった方々に対し、表彰状、感謝状及び記念品の贈呈が行われました。

表彰状

【10年以上学区(地区)連合町内会長の職にある方又はあった方】

野谷学区連合町内会	大 森	茂
建部学区連合町内会	垣 本	廣 司
御休学区連合町内会	竹 井	秋 人

【15年以上単位町内会長の職にある方又はあった方】

田町寺之内町内会	渡 邊	良 彦
----------	-----	-----

【感謝状5年以上引き続いて学区(地区)連合町内会長の職にあつて退職した方】

岡南学区連合町内会	藤 井	敏 明
宇野学区連合町内会	服 部	和 博
操南学区連合町内会	山 崎	和 輝



表彰・感謝状受賞者の皆様

ご臨席いただいた大森雅夫岡山市長、田口裕士岡山市議会議長から祝辞をいただいた後、議案の審議に入りました。

- ①令和7年度事業報告
- ②令和7年度収支決算報告及び監査報告
- ③規約等の改正
- ④役員の承認
- ⑤令和8年度事業計画(案)
- ⑥令和8年度収支予算(案)
- ⑦その他

慎重に審議を行った結果、いずれの議案も原案どおり承認されました。



定期総会の様子

令和8年度 事業計画

岡山市連合町内会は、令和8年度事業計画を次のとおり定める。

岡山市連合町内会は、包括的な住民自治組織であり地方分権型社会を形成する究極の基盤である。平穏で安らぎのある良好な地域社会の維持及び形成に向けて、地域活動を推進し、行政との協働による魅力溢れる「まちづくり」を推進し、政令指定都市岡山の発展に寄与しているところである。

このため、岡山市学区・地区連合町内会と安全・安心ネットワークは緊密に連携し、地域の現状や課題に応じた有効かつ適切な活動を推



熊代歯科医院

院長 熊代 進(医学博士)(5期)
(岡山大学大学院 医歯学総合研究科修了)

歯周病検診・口腔ケア指導

訪問診療可

診療時間 ◆初診随時受付◆

午前9:00～午後1:00まで 午後2:30～午後6:30まで
休診日／日曜・祝日・土曜日午後

岡山市北区一宮484 ☎(086) 284-0069



進し、当会が創立以来掲げてきた『安寧な地域社会の構築』に向けて今後もそれぞれの地域に根ざした運動を継続的かつ発展的に展開していく。

先の東日本大震災や西日本豪雨災害等の自然災害を教訓として、地域の実情に即した防災対策と自主防災会組織率の向上に可及的速やかに取組むことが肝要であり急務である。このほか、すべての住民が安心して暮らせるコミュニティづくりや犯罪のない岡山市の実現に寄与できるように努める。

また、姉妹提携や友好提携を結んだ自治会、組織をはじめ、他の住民自治組織との交流により、課題の共有と解決に向けての意見交換に努める。具体的には次の事業を推進する。

1 岡山市連合町内会の組織としての取組み

① 岡山市連合町内会の地位の向上

「市民憲章」を尊重し、地域を束ねるリーダーとしての自覚をもち、「平穏で安らぎのある地域社会」「思いやりと譲り合いの心を育む地域社会」の構築と、地縁組織の連合体としての役割を果たすべく全市的な視野での情報交換や広報活動を展開するとともに、行政等との協働による課題解決のために、必要に応じて関係機関と折衝する。

② 魅力溢れる「まちづくり」や大型イベントへの参画

岡山県、岡山市等の各種審議会等へ役員を派遣し、住民生活に直結する諸問題について包括的住民自治組織の代表として、意見を開陳するとともに、岡山市区づくり推進事業審査会委員としても積極的に取組み、区制による都市内分権型社会の推進に向けて中心的な役割を担う。民意を反映するのは町内会（自治会）であるとの自覚をもって活動を展開する。

③ 会員の資質向上についての取組み

地域を統括、調整するリーダーとしての見聞を広めるため、時宜を得たテーマにより先進都市の行政や住民自治組織の活動状況等の視察を行うとともに、地域住民の多様なニーズに的確に対応できるよう研鑽に努める。また、アプリ等の活用によりデジタル化に積極的に取り組み、組織内でのコミュニケーションが円滑に行えるよう努める。

④ 市長、市担当部局との懇談

地域課題の解決に向けて、行政と意見交換を行い、町内会と行政との相互理解と協力関係のより一層の充実を図る。

⑤ 産学官及び各種団体との交流・連携

幅広い視野から地域づくりのリーダーとしての活動を行うため、行政、産業界、教育界及びボランティア組織などの各種団体との交流、連携を推進する。

⑥ 他自治会との協調

姉妹交流提携及び友好交流提携を結んでいる自治会や組織のほか、全国自治会連合会や岡山県自治会連合会加盟をはじめとする他の自治会との絆を深めるとともに課題の共有と解決に向けての意見交換に努める。

⑦ 広報活動の充実と市民情報化の推進

岡山市連合町内会会報を発行し、当会の事業活動の広報に努める。
また、ICT推進専門委員会を核として、市民情報化の拡大推進と、市の補助金等を活用した町内会活動のデジタル化を積極的に推進し、町内会活動の負担軽減を図る。

⑧ 町内会、自治会への加入促進活動

昨今、町内会等への加入率が、やや低下傾向に推移していることに鑑み、魅力ある町内会活動をホームページ等で紹介するとともに、他団体との連携を強化し未加入者への加入促進活動を行う。

⑨ 岡山市町内会長等懇談会の開催と各区連絡協議会等との連携強化

当会の活動状況等を広く広報し、岡山市内の町内会役員等との情報交換及び、相互の理解と連携を深めるために岡山市町内会長等懇談会を4年に一度を目途に（次回は令和11年度開催予定）開催するとともに、各区連絡協議会等の活動支援を行う。

⑩ 各種専門部会の活動強化

当会の中に設置されている各種の専門部会の活動をより活発化させ、課題解決のために、岡山市連合町内会の考えとして発信する。

⑪ 顕彰の実施

会長表彰・感謝状贈呈のほか、叙勲、総務大臣、全国自治会連合会会長表彰、岡山市有功表彰、県知事表彰及び市長表彰等の顕彰制度に幅広く推薦を行い、功績を讃える。平成22年度創設した「れんげ賞」も継続する。

2 行政と連携したまちづくりの取組み

① こども・子育て支援

地域の実情に合った保育や教育について、スピード感を持ってサービスが提供されるよう、積極的に行政への申し入れを行う。

② 防災・防犯活動

防災訓練を各地域で積極的に実施するとともに、地域の防災対策を熟知した町内会において災害時の避難場所への誘導法や安否確認方法について情報を共有し、災害被害を軽減する対策を検討する。また、高齢者に対する特殊詐欺等、防犯に対応する活動を検討する。
防災士養成講座の受講者推薦を積極的に行う。

③ 交通対策

交通の拠点都市である岡山市の公共交通のあり方について、地域の代表として積極的に意見を出しながら、人にやさしい交通のあり方を考え、地域における交通安全のための各種活動に幅広く取組んでいく。

④ 男女共同参画社会の推進

女性が町内会の役員として活動しやすい環境づくりについて男女共同参画専門部会において検討する。

⑤ 協働のまちづくり条例の推進

地域の実情を把握している学区・地区連合町内会が、地域内で行っているESD活動等の地域活性化や課題解決への活動について、行政等と協力して支援を行う。

⑥ 行政との連携強化

上記の項目以外の地域課題に関しても、解決に向け積極的に行政との意見交換や申し入れを行い、一層の連携を図る。また、岡山市が実施している新任町内会長説明会を活用して各町内会長の資質の強化を図る。

3 その他

- ① 「市民憲章」を当会発行の印刷物等に掲載し普及を図る。
- ② 年度中途において、事業活動に繰り入れられるべき案件が生じた場合は、協議の上執行する。緊急を要する場合は持回り会議等において対処し、次の理事会等へ報告する。

市長との懇談会

岡山市連合町内会
副会長 長門 修二



去る7月24日に市役所3階の第三会議室において大森市長と岡山市連合町内会とで懇談会を実施しました。

今年度は2つのテーマについて意見交換を行いました。1つ目のテーマは「教育施設の安全対策について」です。岡山市内の教育施設で天井などの落下が多発し、児童・生徒への危険が懸念されています。市教育委員会のみでは限界があるため、他部門の協力や予算措置を含め、市全体で迅速に安全対策を進めるべきではないか、という視点からこのテーマとしました。2つ目のテーマは「幼児教育の今後について」です。岡山市が効率化を目的に幼保連携型認定こども園への移行を進めていますが、幼少期の人格形成に重要な道徳的な教育が不足していると我々は懸念しており、このテーマとしました。

「教育施設の安全対策について」は緊急修繕が終了していること、また今後は打診調査を含めた調査を進めていくことをご説明いただきました。また「幼児教育の今後について」は人格形成に道徳教育は重要であり、岡山市の認定こども

園では遊びや園生活を通じた気づきを重視し、発達段階に応じ心や人間関係を総合的に伸ばすことを目指している点や、異年齢児との交流も含め、道徳教育を意識し保育を進めている旨の説明をいただきました。いずれのテーマについても市長をはじめ同席された市の担当部局の方からもご説明いただくことができました。

このように地域を代表する我々の声を直接市長に伝えることができるこの懇談会は、非常に有意義だと思っており、今後も定期的に懇談の場を設けて市民の声を市長に伝えていきたいと思っています。



懇談会の様子



大森市長からのご挨拶

市議会との懇談会

岡山市連合町内会
副会長 田淵 薫



令和8年8月10日、4回目となる岡山市議会との懇談会を開催しました。連合町内会からは正副会長と常任理事が、市議会からは正副議長と議会運営委員会及び常任委員会の正副委員長が出席して1時間30分の予定時間いっぱいを使った意見交換ができました。今回は事前に、

- ・町内会への加入促進について
 - ・町内会の待遇改善について
 - ・アリーナ建設に対する現時点での議会の考え方について
- の3項目の議題を設定して会を進めました。

町内会への加入促進、待遇改善では、現在76%程度の加入率を10%ぐらい上げたいと会長から発言があり、町内会加入のメリット、魅力が理解されておらず、役員を頼むと拒否される。このためにも待遇改善が必要との意見がありました。

議会からはマンションなどが建設された際に、不動産会社に対して町内会加入に協力してもらうなど、各委員会でもしっかりと質していきたい。議員提案で昨年町内会の条例を作っており、きちんと運用されているか、提案した議会もきちんとやらないといけないとの発言をいただきました。

アリーナ建設では、議会から今回の署名は、建設に賛成、反対両方の方の署名となっており、間接民主主義が機能していないとは思っていない。条例に不十分な点もあり、今後議論していくとの発言がありました。町内会側からは当初地元調整をせず進めた感があり、建設にメリットを感じる人が少ないとの意見もありました。

総括的な意見交換では、議会は町内会活動の必要性、重要性を認識しており、今後も連合町内会と協力しながら様々な協議を進めていきたい。町内会側も縦割り行政の弊害をなくすよう各委員会にご助力いただき、市民の安全、安心施策が進むようお願いし、懇談は終了しました。



懇談会の様子



■防災コラム その10（熊本地震）

吉備学区連合町内会会長
岡山大学大学院 西村 輝



本年7月28日16時27分ごろ、熊本県熊本地方でM7.1、最大震度7の地震が発生した事は記憶に新しいと思う。この地震は震源が浅く、熊本県南部を中心に非常に強い揺れとなった(震央を図-1に示す)。

図中には、★印に震央を示し、青点で余震位置を示した。また活断層の位置も併せて示した。

今回の地震は、2016年熊本地震から約10年後に同じ熊本地域で発生した大規模な内陸地震である。産業技術総合研究所(産総研)の調査によれば、発震機構は東北東—西南西方向を圧力軸とする横ずれ断層型で、この地域に特徴的な地震活動といえる。

熊本地域には、阿蘇外輪山西側から熊本平野を経て八代海方向へ延びる布田川断層帯・日奈久断層帯などの活断層が存在し、2016年熊本地震では布田川断層帯および日奈久断層帯の一部が活動した。今回の地震では、日奈久断層帯の一部が活動したと考えられる。

地盤工学上、地震被害は単純に「地震の大きさ」だけで決まらない。同じ地震動を受けても、地盤の種類、地下水位、地形、地層構成によって揺れ方や被害の状況が大きく異なる。特に軟弱な沖積層では、硬質地盤に比べて地震波が増幅され、建築物に作用する揺れが大きくなる傾向がある。宇城市や氷川町の低地部で大きな被害が発生している。

また、地下水位が高く、緩い砂質土が分布する地域では、地震動によって液状化が発生する可能性が高く、液状化が発生すると、地盤の支持力低下、不同沈下、マンホールや埋設管の浮上、道路の変形などが生じ、建築物だけでなくライフラインにもダメージを与える事となる。

さらに、断層が地表付近を通過する地域では、断層変位そのものによって道路、橋梁、上下水道、建築物基礎などが損傷する可能性がある。このような被害は、単純な耐震補強だけでは十分に防止できない場合がある。

今回の地震から得られる教訓は、「地震動」「地盤」「活断層」「構造物」を一体として考える必要があるということである。

以前にもこのコラムで記したが、「岡山には活断層は無い」は誤りで、「岡山には発見されている活断層は無い」が正しい表現だと考えている。岡山平野はたった六千年間で陸地になった平野で、基盤となる地層は地表面下40m～100mほどに位置している。そのため基盤層に有るであろう断層を発見することができないためである。

岡山では、活断層型地震に備えるよりは、海溝型巨大地震(南海トラフ)に備えておく事が重要であり、この備えはいかなる地震に対しても有効な備えとなるであろう。

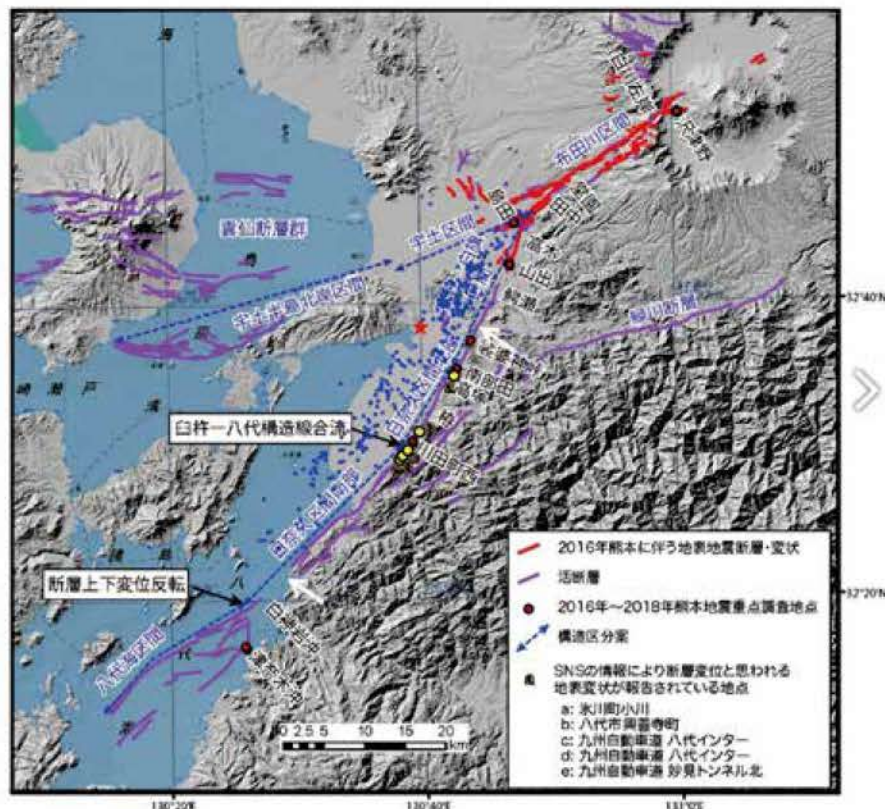


図-1 熊本地震震央

風水害時の適切な避難行動について

危機管理室

近年、風水害は激甚化・頻発化しています。被害を最小限に抑えるために、急激な豪雨や長引く大雨、台風の接近などを想定し、避難のタイミングやとるべき行動を整理しましょう。

■ 新しい防災気象情報の運用がスタートしました

令和8年5月29日から、警報や注意報などの防災気象情報が数字と色を軸にしたよりシンプルなものになりました。警戒レベルに合った適切な避難行動をとみましょう。

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大 雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高 潮 海水面上昇や波の 打ち上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民がとるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
《警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!》					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2相当	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や 避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1相当	早期注意情報				災害への心構えを高める

【避難所はいつ開設される?】

気象庁が気象警報(レベル3大雨警報、レベル4土砂災害危険警報など)を発表した場合であっても、直ちに避難場所を開設するものではありません。避難場所は、原則として市が避難情報(警戒レベル3高齢者等避難、警戒レベル4避難指示など)を発令する際に開設します。

市では、気象情報や河川の状況、土砂災害の危険度などを総合的に判断し、避難が必要と判断したエリアに避難情報を発令し、あわせて避難場所を開設します。なお、避難情報の発令状況や避難場所の開設状況については、市ホームページやテレビのテロップなどでお知らせしますので、最新の情報をご確認ください。

■ 避難って何をすればいい?

小中学校や公民館などといった指定の避難場所に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは、「難」を「避」けることと考え、避難する時にどう行動するかあらかじめ考えておきましょう。

避難場所への移動

避難情報が出された地域にある、小学校、中学校、公民館(分館を除く)を原則、同時に開設します。

ただし災害の種別によっては、開設しない施設があります。

屋内での安全確保(垂直避難)

あらかじめハザードマップで安全を確認した上で、自宅の2階以上の部屋に避難しましょう。



安全な親戚や知人宅への避難

あらかじめハザードマップで安全を確認した上で、災害時に避難することを伝えておきましょう。

福祉避難所

高齢者福祉施設や障害者支援施設などの中に受入体制が整った施設開設します。

対象…一般の指定避難所で長期の避難生活を続けることが困難な高齢者や障害者などの要配慮者

詳しくは、HPを
ご確認ください→



■ ハザードマップでお住まいの地域の危険度や避難場所へのルートを確認しましょう



ハザードマップには、想定される災害の種類ごとに浸水範囲や浸水高(深さ)、避難場所などの必要な情報が記載されています。WEB版ハザードマップでは、現在いる位置の危険度や避難場所へのルートを調べられます。

岡山市WEB版ハザードマップの見方(洪水・土砂災害の場合)



災害時の行動についての全般的な内容について、詳しくは「岡山市防災マニュアル」をご確認ください。

防災マニュアルはこちら→



「新任町内会長説明会」が開催されました

事務局

新しく町内会長になられた方を主な対象として、市の各種制度等について説明される「新任町内会長説明会」が今年度は連合町内会が協力をする形で、岡山市の主催によって各区役所などを会場に計4回開催されました。

(※避難所が開設された関係で、東区役所で開催予定の説明会は中止となりました。)

岡山市市民協働企画総務課、生活安全課、各区の総務・地域振興課区まちづくり推進室、岡山県警察本部生活安全企画課から町内会向けの補助項目などについての説明が行われました。

役員が出演している「町内会長の仕事」についての動画が冒頭に流され、連合町内会の役員が説明会に臨席し、町内会長経験者としてこれまでの経験談などを発言しました。

約110人程度の町内会長などが参加され、行政側と連合町内会側で参加者からの質問に対して対応をし、活発な質疑応答がされました。



新任町内会長説明会の様子

2026 春の叙勲

鹿田学区連合町内会
会長 目黒 宏平

この度、春の叙勲において旭日単光章の栄に浴しました。

平成17年11月より鹿田学区大供表町一丁目町内会の会長になったことをきっかけに様々な役職を経験させていただき、今日まで地域の皆様とともに数々の活動を行って参りました。

住民相互の交流促進をはじめ、防災に関すること、交通安全の啓発、健康づくりなど、地域の発展と安心して暮らせる環境づくりを目指し、日々全力を尽くして参りました。

この度の栄誉は、地域の皆様と力を合わせながら進めてきた活動の賜物であり、地域の皆様と共にいただいたものと心から思っております。衷心より感謝申し上げます。

叙勲の栄に恥じぬよう、引き続き努力して参りたいと存じます。



連合町内会からの要望書について

岡山市連合町内会
副会長 竹井 秋人



7月8日に本連合町内会は「自治振興報償金の増額」について市長・議長に宛てた要望書を提出いたしました。

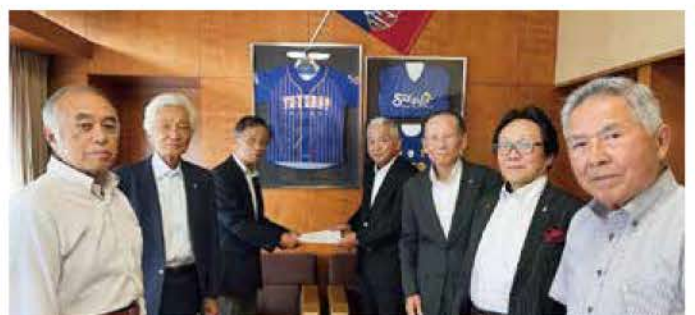
町内会は防災・防犯活動や地域福祉の推進など、地域コミュニティの維持・活性化において非常に重要な役割を果たしています。しかし近年の著しい物価高騰により、町内会の運営経費が大幅に増加し、町内会を取り巻く環境は厳しさを増しています。

さらに役員の高齢化や担い手不足が進む中、市役所等からの依頼ごとにも増加しており、地域活動の継続が困難になりつつあります。自治振興報償金は町内会活動を支える重要な財源ですが、平成19年度から据え置かれたままとなっています。

地域社会を活性化させるには、町内会への支援が不可欠であるという認識のもと、物価上昇を十分に踏まえ、早急な改善を求

める旨を強く要望いたしました。

この活動が町内会を取り巻く環境の改善に繋がることを切に願っております。



要望書について

新庁舎の完成について

庁舎管理課



岡山市役所の新しい本庁舎が完成し、8月24日の危機管理室の業務開始を皮切りに順次各部局が移転を行い、11月24日に全面開庁します。この新庁舎は、濃灰色(のうかいしよく)の外壁や底の白色、底の重なりなど岡山城をモチーフとした岡山らしさあふれる新たなシンボルとして、末永く市民のみなさんから親しまれる庁舎になることを期待しています。

新庁舎においては、現在の本庁舎や分庁舎に分かれていた窓口を集約し、証明書の発行や相談などスムーズな手続きが可能になります。キッズスペースや授乳室等を設置し、子育て世帯も利用しやすく、また、バリアフリートイレや車いす対応のエレベーター等の充実など、より一層ユニバーサルデザインに配慮した庁舎となっています。

市民の安全と安心を守る防災拠点でもあることから、新庁舎は免震構造・制震構造を採用し地震に強い建物とするとともに、停電や浸水への対策も行うことによって、災害発生時にも、災害対応などの重要な業務を続けられます。

今後、現本庁舎の解体を行ったのち、跡地にイベントの開催や憩いの場となるまちなかの拠点として公園や広場などを整備していきます。



完成予想図



落成式の様子

「贈り物」のご相談はいろは堂本店へ

IROHADO Special Gifts

贈り物のマナーや知識豊富なスタッフがお手伝いいたします。



出産内祝い

出産祝い



結婚引出物

結婚内祝い



香典返し

法要

様々な贈り物のシーンにも



快気内祝い

お見舞いお礼



新築内祝い

引越ご挨拶



長寿祝い

入園・入学祝い

粗品

景品

記念品

Gift PRESENT

サマー・ブライ・グループ
いろは堂本店

TEL. 0120-041-096

〒700-0977 岡山県岡山市北区間屋町19-103

【営業時間】AM 10:00～PM 7:00

【定休日】毎週火曜日

www.irohado.co.jp

いろは堂本店 岡山



駐車場
完備

お祭り・縁日グッズ



神社のぼり・祭り提灯
はっぴ・うちわ

ヨーヨーつり

スーパーボール
すくい

各種花火



長泉寺 白須賀観音夏まつり

南方中道・長泉寺町内会 宮本 龍門



7月11日、私が住職を勤める南方の長泉寺において「白須賀観音 夏まつり」(毎年7月第二土曜)を開催しました。毎年多くの地域の方々にお越しいただいておりますが、今年は来場者が約1,500名にも達し、とても盛況なる祭となりました。

ところで、「まつり」という言葉には三つの意味があります。一に「祀(祭)」、二に「奉」、三に「政」。このうち一つ目の「祀(祭)」は、神や仏、あるいはご先祖に祈りを捧げることで、まつりの目的とも言える部分です。二つ目の「奉」は、「祀(祭)」が成就するようお供え物をしたり舞楽を捧げたりすることですが、そのためにはお堂や社はもとより、参拝者のための参道やトイレ、駐車場、休憩所なども整備しておく必要があります。また、参拝者を楽しんでもらおうと思えば、露店を出したり何かアトラクションを用意したり、併せて誘導や警備といった安全への配慮も求められます。三つ目の「政」とはまさにその部分において、人々が力を合わせて組織的な運営(自治)をしていく必要があります。「祀(祭)」と「奉」に「政」が上手く加わることで、末永く継続していけるまつりとなるでしょうし、まつりが学区や地区の「政(まつりごと)」を育む力ともなるわけです。

長泉寺の夏まつりは、宝永大地震(1707)による被害から池田綱政公を救ったと伝承される「白須賀観音」を本尊とし、備前岡山の地が天災から護られるよう祈るお祭です。毎年、長泉寺檀信徒を中心とした有志皆様が奉賛金を寄せて下さり、近隣のご縁ある企業や商店、団体からもご協力、ご協賛をいただいております。連合町内会の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。



お楽しみ抽選会の様子



白須賀観音堂の様子

日近地区は桃太郎の お嫁さん高田姫生誕の地

日近地区連合町内会 会長 太田 勇

吉備の国のお母様、高田姫は吉備津彦命(桃太郎)に見初められ妃となる。桃太郎の鬼退治に登場するお猿さんは高田姫のお父さん楽々森彦命(ササモリヒコノミコト)。桃太郎に加勢して鬼(温羅)一族を討伐(楽々森彦命の放つ矢が温羅の胸を射抜く)。

私達の日近地区は、過疎化と高齢化が進み普段は子どもたちが少ない地域。高田姫生誕の地で毎年開催される高田ホテル祭りと高田地区ふれあい夏まつりには地域外からも自転車部隊の子ども達が大勢やってきます。

地元有志による各種団体に協力をいただき会場の準備から工夫を凝らした出し物に露店の開設。スタッフ一同、子ども達に喜んで貰いたいとの気持ちが伝わってきます。

来場者の皆様と地域住民のふれあい。三世代が交流できる地域の祭りとなり、大勢の子ども達が会場を走り回る姿は、私達にも地域にも元気を与えてくれます。ありがたいことです。今

後も素晴らしい地域文化を守り、住民の繋がりを大切にしていきたいです。



高田姫生誕地
岡山市が歴史散歩の看板設置



高田ホテル祭り
明るいうちからたくさんの来場者です

暮らしの中で困ったときは、「なんでも相談窓口」をご利用下さい。

どんなときに相談したらいいの？

- どこに相談してよいかわからない。
- 医療費のことで相談したい。
- 医療・福祉・年金・保険(社会保障制度)制度を活用したい。
- 介護のサービスを利用したい、制度を知りたい。
- 退院後の療養生活についての不安。



まずは事前に、お電話でお問い合わせ・ご相談下さい。

電話：086-271-0976※窓口直通

(受付時間:毎週月～金曜日 午前9時～午後4時まで)

みなさまに支えられ、
総合病院岡山協立病院は
60周年を迎えました。

岡山医療生活協同組合

総合病院 岡山協立病院

〒703-8511 岡山市中区志保本町8番10号
Tel.086(272)2121 Fax.086(271)0919
ホームページ: <http://www.okayama-kyoritsu.jp>
E-mail: kyoritsu@okayama-health.coop

お手持ちのスマートフォンの
カメラで左のQRコードを撮
るだけで当院の最新のお知らせ
などをご覧いただけます。



三敷学区大運動会

晴天の中、6月14日に三敷学区の運動会が開催され、グラウンドでは町別対抗で盛り上がっていました。今年で46回目の開催となり、地域交流の場として定着しています。

プログラム内容も、幼児から高齢者まで楽しめるものとなっていて各町内のテントが張られ、テント内でも交流の輪が広がっています。町別対抗の種目のほか自由に出場できる競技も用意され、出場すると順位により賞品がもらえるため、皆さん笑顔で帰りました。

今年のプログラムは

①芝かき競争②40m走③幼児演技 おやこリズム④ムカデ競争⑤家族リレー⑥ラグビーボール蹴りリレー⑦ペアでホールインワン⑧町別対抗リレー予選⑨幼児障害物競争⑩でかばんリレー⑪長なわとび⑫かにのボール運び競争⑬綱引き⑭町別対抗リレー決勝⑮ラーメン釣り競争と名前もユニークで楽しめる

三敷学区連合町内会 会長 成田 昌士



競技がいっぱいです。地元の中学生もボランティアで参加しており、地域の楽しみとなっています。

毎年優勝する町内が変わり、今年こそはと各町内が出場者の募集を行い、町内会内でも交流の輪の広がりをみせています。

終了後は各町内で打ち上げが開催され、学区全体が1つになった感じがします。こんなに和気あいあいに楽しめるイベントを毎年継続していつてもらいたい気持ちで一杯です。



長なわとび



町別対抗リレー

ぶどうの里 古都

古都学区を歩いていると、ぶどうを栽培している温室をよく見かけます。この風景から、古都はまさに「ぶどうの里」であると感じられるでしょう。では、なぜ古都ではぶどうの生産が盛んになったのでしょうか。

● 遠藤春太郎氏の功績 遠藤春太郎氏は、古都地区のぶどう産業を全国規模へ押し上げた中心人物の一人です。昭和初期から戦前にかけて、ぶどう販売の組織を確立し、古都地区のぶどう産業を大きく発展させました。その功績を称え、「ぶどう販売の組織を確立された先駆者 遠藤春太郎氏」として顕彰碑が建てられています。

● ぶどう農家の後継者育成 近年は農家の高齢化により後継者不足が全国的な課題となっていますが、古都では多くの若い世代がぶどう栽培を受け継いでいます。彼らは紫苑、オーロラブラック、シャインマスカット、瀬戸ジャイアンツなど、次世代の高品質ぶどうの栽培に積極的に取り組んでいます。

● ぶどう作りの教育 古都小学校では、3年生がぶどう作りの実習を行っています。校内にはブドウ園があり、ぶどう農家の方々から直接栽培方法を学びます。収穫したぶどうは給食として

古都学区連合町内会 会長 晴田 和夫



提供され、子どもたちが自分たちの育てたぶどうを味わうことができます。

● ぶどうの里「古都ふれあい祭り」 毎年8月下旬に開催されます。パネルやプロジェクターによるぶどうの歴史や栽培方法の紹介、授業で学んだ小学生による体験発表、ぶどうの販売などが行われます。

古都にお越しの際は、ぜひ古都の美味しいぶどうをお召し上がりください。



遠藤春太郎の
顕彰碑



ふくろかけの様子



ぶどうの里 古都ふれあい祭り

kuraray
Possible starts here

株式会社 クラレ 岡山事業所
〒702-8601 岡山県岡山市南区海岸通1-2-1
086-262-0111

DOWA **花回廊**

みんなで咲かそう
児島湖花回廊プロジェクト

児島湖花回廊サポーターズクラブ
〒702-8053 岡山市南区築港栄町 31-10
TEL (086) 262-2911

株式会社 引地組

代表取締役
引地 隆治 Ryuuji Hikiji

〒701-1341 岡山県岡山市北区古備津 1026-14
☎ 086-239-1113
☎ 086-239-1119
✉ info@hikijigumi.co.jp

今年度の取組み

七区学区連合町内会 会長 森川 泰明



私の住まう南区灘崎中学校区には、4人の連合町内会長と15人の単位町内会長の計16人で構成される地域です。私自身は町内会活動に携わって8年目になります。30年を超えて日夜奮闘されている方もおられると聞き、尊敬に値するばかりです。

私が今取り組んでいることは、連長4人による定期会合(昨年は不定期ながら4回を数えました。)そして、今年度は連長単長合同による会長懇談会(年2回程度で第1回目を本年8月に設定し案内状も無事発送することができました)。目的は、情報、知識、経験を共有することによって地域が抱える課題解決の一助

となること、また岡山市連合町内会が唱える「行政と市民の橋渡し役」機能を果たせることを考えています。また、この会合が積み重なることによってどんな形の“力”(パワー)が生まれてくるのか予測不可能ですが、とても楽しみでもあります。

今地域で抱えている高齢化問題、空き家問題、小学校での地域協働学校問題、中学校では2031年にタイムリミットを迎える部活動の地域展開問題などなど山積であり、これらの諸問題を解決、乗り越えていくためにも「定期連長単長懇談会の開催と継続は核心であり、その中に答えがあると考えています。

最後になりますが、岡山市連合町内会

会報誌の最終ページに記載されている「岡山市市民憲章」5項目は岡山市民として実践して行かなければならない日常生活の規範は大いに参考になりました。



上空から見た灘崎地区

地区の絆・誇り

宮浦町内会 会長 森川 博志



宮浦町内には伝統行事が沢山あります。

子供会陽はだか祭り、町内運動会、祇園祭、盆踊り、秋祭り、秋葉祭等々。

伝統行事を通して町内がひとつになり、活性化、コミュニティが生まれます。

私は各種団体に40年近くお世話をしてきて、伝統を残す為には後継者を育てないと残らないとつくづく思います。高齢化が進み若者が減りこれからどうなるのかなと思います。

令和7年3月23日15時大規模山林火災が発生しました。発生から一時間で近くの山から火の手が上がり煙が町内全域、岡山市街地も煙に包まれました「これはまずい」大船渡の山火事が頭をよぎり、町内会長として防災無線放送設備を借りて山際の家を対象に16時

に避難勧告を出しました。「山際の家は煙がはげしく、類焼飛び火の恐れあり、公会堂か公民館に避難してください」

避難場所は山から離れた公民館、公会堂を指示しました。公民館は日曜日で閉館前の時間で受け入れ態勢ができていませんでした。慌てたようです。

自主防災会で備蓄備品のキャンプ用布団を運び入れ一夜を明かしました。夕方には有志の奥様方でおにぎりの炊き出し隊が自然に発生しました。消化活動に懸命の消防団に給水用お茶・おにぎりを配って回りました。

火災発生から3日目 25日にも13:10避難勧告を出しました。今思い返すと大規模火災ではありましたが、怪我人も無く、民家火災も無く済みました。

消防団の寝ずの消火活動に頭が下

がる思いで、炊き出し隊は一週間くらい続き、お世話になりました。いざという時に町内一丸となれるのは、恒日頃伝統行事の度に消防団員をはじめ各種団体が集い、コミュニティ(情報共有・意志疎通)が自然にできている証かなと思います。

田舎、過疎地ではありますが、今後も町には無い伝統行事を大切に、後継者を育てていきたいと思っています。



岡山・山林火災
2025年3月23日発生

久門田歯科医院

岡山市北区高松原古才680

電話予約/0120-575-205

休診/木曜・日曜・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00-12:00	●	●	●	—	●	●
14:00-19:00	●	●	●	—	●	○

17:00まで

飛岡 ひおか内科

受付時間 月火水木金土日

9:00~12:30 ○○○×○○×

16:00~18:00 ○○○×○○×

往診・在宅医療の実施

岡山市北区中山下2-8-30

(086) 233-1188

お葬式を家族のものに。
家族葬のファミーユ

181組の貸切ホール

0120-245-556

岡山市内で10ホール展開中

- ・ファミーユ岡山伊福
- ・ファミーユ岡山下中野
- ・ファミーユ福浜町
- ・ファミーユ青江
- ・ファミーユ中仙道
- ・ファミーユ原尾島
- ・ファミーユ東岡山
- ・ファミーユ大雲寺
- ・ファミーユ津島
- ・ファミーユ大元

My favorite JAZZ

南方地区連合町内会 会長 小野 大作



このところJazzの巨匠達の訃報が続いています。つい先日もソニーロリンズが亡くなりました。彼はテナーサックス奏者としては、無類の人でした。岡山へも何度か来られ、写真好きの私は彼の写真を数多く撮っています。写真家の私としては、彼のような演奏者はとても絵になるのです。

私自身演奏は出来ませんが、特に好きな楽器はサクソフォンです。知人のスコットハミルトンもジャズ界ではビッグネームです。

そうは言いながら、演奏だけだと眠くなるのがジャズなのです。やはりこのバンドのバックに歌が入ると俄然力が入ります。

学生時代にハリウッドボウルへ聞きに行ったサラボーンとエラ・フィッツジェラルドなんか最高に良い思い出です。振り返ってみるとjazzの巨匠たちは1970年代が一番多い、そして良き時代だったのでしょう。

私は岡山在住ですから、岡山へ来られた演奏家を数多く撮っています。やはり、70年から80年代にかけてが一番多いのです。そして良かった。もちろん現在の優秀な若手プレーヤーも数多くいます。

私が写真を数多く撮ってきた上で思うのが、東京などの会場では写真撮影がとても厳しいのです。NYCなどでは許されても日本はとても厳しいのです。ですが岡山ではかなり多くのjazz Giantsを撮ってきました。

私が撮りためてきたJazz Giantsの写真が要られる方はご一報下されば差し上げます。

しかし、残念なことにジャズを聴かれる方が高齢化して、そして減少して、その上ビッグネームのプレーヤーが岡山へ来ることもなく、寂しく思っています。



アート・ペッパー(as)



ミルト・ジャクソン(vib)



レイ・ブラウン(b)

高瀬舟往来の歴史・御津南

御津南連合町内会 会長 加藤 公彦



私の学区の御津南小学校のすぐ近くに旭川が流れています。この旭川で古の昔、壮大な歴史が繰り広げられていました。

その歴史は高瀬舟の往来です。旧勝山～岡山間を目の前の旭川で300～320隻が往来していました。当時のそれだけの数の高瀬舟が近所を往来している姿を想像するだけでワクワクしてきます。

高瀬舟は岡山藩主宇喜多秀家全盛時代に開通されたものとされ、最盛期は明治初期で鉄道の開通などにより次第に衰退し、昭和の初めごろに姿を消しました。

高瀬舟とは従来の舟を改良して浅瀬を自由に航行できるもので、一般的な高瀬舟の長さは14～16m・幅が2m前後で下りは米・大豆・木炭などのあらゆる地産物、上りは畳表・塩・砂糖・石油などが運ばれていました。下りは1日で岡山に着き、上りは

寝泊まりしながら5日程度で、往復におよ1週間を要しました。

学区内に赤岩という岩があり、この岩の頂上の部分にかなり深い窪みが数か所流れと平行に並んでいます。長い年月の間に数えきれない程の高瀬舟を下から上に引っ張る引綱が赤岩の一定した部分に擦れてできた窪みです。

私はこのように素晴らしい歴史を地域の皆様に知っていただき、後世に残していければと考えています。



赤岩の説明看板



赤岩

総合建設業
株式会社 津島工業

〒701-1145 岡山市北区横井上230番地の1
電話：086-253-0700

HP: <https://www.tsushima-ind.co.jp/>



建設業・不動産管理業
株式会社 中国サクセス

〒701-1145 岡山市北区横井上230番地の1
電話：086-253-3433

葬儀・法要・ギフト

ア-バンホール岡南

24時間電話受付

ホール使用料・光熱費無料

岡山市南区福吉町31-20

tel. 086-902-1122

国産車 1 号誕生の縁

操明学区連合町内会 会長 萩原 正彦



幕末から明治にかけて岡山の海の玄関として栄えた三幡港(現在の中区江並)があり、港近くに私の祖父の弟で材木商を営んでいた楠 健太郎、妹婿で呉服商の森 房造という新し物好きの義兄弟が住んでいました。

二人は明治36年に大阪で開催された内国勧業博覧会で見た外国製の蒸気自動車を購入して乗合自動車にしようとしたのですが、あまりに高額なため国産で作ろうと考えました。

そこで目を付けたのが天瀬で電気工場を営み腕が良いと評判の山羽虎夫氏でした。

彼は実際に神戸の自動車輸入代理店に通い構造を研究し、全くの手探りの状態から持ち前の探求心と創意工夫で困難を克服し、わずか半年で蒸気自動車を完成させました。

試運転は天瀬から京橋を渡り旭川土手を南下、途中で何度か不具合もあったようですが、発注者が待つ三幡港までの10キロのコースを走り切ったそうです。時に明治37年5月7日のことです。

ドイツのダイムラーとベンツの二人が世界初のガソリン自動車を製作した明治19年から18年後に、当時29歳の岡山の若

きエンジニアが国産初の蒸気自動車を製作したことは岡山人の誇りです。

そして資金提供を惜しまず熱心に製作依頼をした先人たちの思いと、見事その期待に応えた山羽氏。今から120年前に国産車一号誕生にまつわる縁(えにし)がこの地にあったことを忘れずにいたいものです。



山羽式蒸気自動車
(車上は発注者の家族)



山羽虎夫氏の胸像・山羽虎夫氏のひ孫の真二氏(左)と

ふるさとまち歩き～太伯編～の紹介

太伯地区連合町内会 会長 奥山 直樹



山南地区(大宮、朝日、幸島、太伯)にある史跡や行事を歌った「山南ふるさと百人一首」というものがあります。山南地区の住民の健康づくりの一環として「山南健康を守る会」が主催して、「山南ふるさと百人一首」にある場所を順番に巡るウォーキング大会を毎年11月頃に開催しています。小学生を含む50名程度が毎年参加しています。

今年は旧太伯小学校をスタートし、麻御山神社(おみやまじんじゃ)を経て、紅岸寺(こうがんじ)城址を巡るコースを予定しています。

麻御山神社は、岡山ブルーライン西大寺ICの南東1km程の辺り、邑久郷北外れの山裾に鎮座しております。御祭神は天日鷲命(あめのひわしのみこと)です。神武天皇の御東征に御供をした者が、天皇が吉備の高島に御滞在のとき、詔に

よって斎服を調進するため、ここに麻を植え紡績なさったのがもととなって奉斎した神社です。

紅岸寺城は、小高い丘(寺山)に築かれている真言宗の寺院です。築城年代や築城者について詳細なことは定かでないですが、城主として宇喜多五郎左衛門の名が伝えられています。

当時(室町時代)檀家であった戦国武将・宇喜多直家の祖父である能家が自画像を奉納しました。宇喜多能家と安心禅師(宇喜多忠家)の自画像が伝わっています。

現在は岡山県立博物館所蔵で国の重要文化財となっています。

これを読まれた方も地元にある史跡を探索されても良いのではないかと思います。



麻御山神社



紅岸寺城址



宇喜多能家・安心禅師自画像

夏祭りは未来へのバトン

彦崎学区連合町内会 会長 木下 利治



今年も彦崎学区夏祭りの開催が近づいたある日、私は入院中の母を見舞っていました。百歳を目前にした母は、ひと月ほど前生まれて初めて手術を経験して大分回復していました。「夏祭りがもうすぐだよ」と伝えたと「もう一度見られるかな」と言うので「来年は大丈夫だよ」と答えました。しかしながら翌日急変して静かに旅立ちました。夏祭りの前日に葬儀を済ませて、当日夏祭り会場に立っていました。

「皆さんこんにちは！彦崎学区夏祭りが今年も開催されました……」私の開会挨拶がはじまりました。会場にはいつものように子供たちの歓声が響き、模擬店には家族連れが並び、久しぶりに再会した人たちが笑顔で言葉を交わしている。その光景を見ながら母が見たかったのは、地域のこんな姿だったのかなと思いました。

町内会の活動は目立つものではありません。準備や片付け、裏方の仕事は決して楽ではない。近年は役員の高齢化や担い手不足が課題となっています。町内会の活動を未来へつないでいくためには、若い世代や子育て世代に、町内会の魅力や必要性を知ってもらうことが欠かせません。

祭りを楽しんだ子どもたちは、やがて成長し、運営する側になります。受付を手伝った学生が、数年後には実行委員となり、親になれば子どもたちのために汗を流すようになるかもしれません。そうして地域への愛着や「自分たちの町は自分たちで支える」という思いが受け継がれていきます。

夏祭りで交わした「こんにちは」や「ありがとう」が、いざという時に助け合える信頼関係を育んでいきます。

夏祭りの提灯は、一夜で消えます。しかし、その灯りが照らした人と人とのつながりは簡単には消えることはありません。子供たちの笑顔がいつの日か地域を支える力となることを願いながら、私たちはこれからも町内会活動を次の世代へつないでいきたいと考えています。



夏祭りの情景

少子高齢化に伴う友愛と信念

甲浦学区連合町内会 会長 井上 伸一



今年5月29日連合町内会総会において、単位町内会長の経験が一度もなく、理事2名の要望にて、会則第2条に伴い連長を引き受けました。新参者で各連合町内会に対して至らないことが多分に有ると思いますが、皆様の援助をお借りして精進邁進いたしますのでご協力ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、我々の学区は岡山市最南端の山、湖、池、河川、海といった風光明媚な地区ですが、いわゆる山岳傾斜地の多い町内ですので、いざ災害時には、最も危険な地域です。また、当学区には人口4,500人に対して高齢者が1,700人住んでいます。今まで休眠状態的な安全・安心を守る会を中心に、各町内会、民生委員協議会、消防団、防災協議会等関連団体と協力を密にして講習会、訓練など関係行政と協力してやっていく所存です。至らないことが多分にあると思いますが、皆様の援助をお借りして精進してまいります。今後は定期、随時講師を招いて実践訓練をし、安全・安心なまちづくりに努める所存です。

現在特に苦慮しているのは、他の町内会も同じと思いますが、65歳～70歳まで仕事をされている方が増えました。当学区は棚田が多く、池が30箇所ほどあり、その管理道路の草刈り、池

土手の管理、水位の管理と苦慮の連続です（早く遠隔操作が出来れば幸せです）。更に猪によって畦道損壊、野菜等を食い荒らすなどイタチごっこの状態です。これも森林の管理が不十分で、我々町内会会合の中で里山づくり、実のなる果実の植樹をすれば、との意見も出ていますが、これも行政と一丸にならなければ我々住民の力だけでは無理です。

特に当連合町内会は11町内会で成り立っておりますが、特に池、猪は4町内会が主な対象地区です。

以上の2点を目標に行政の援助を受け、我々も精進いたします。



登校の見守り風景

水路清掃の様子

■岡山市連合町内会の動き

◎定期総会

(5月29日)＜関連記事P2,3＞

◎常任理事会

第1回(4月15日)

議題 令和7年度事業報告(案)と
会計報告(案)について他

第2回(4月30日)

議題 規約・規約施行細則の変更内容について

第3回(6月16日)

議題 市長との懇談について他

第4回(9月1日)

議題 規約・規約施行細則の変更について他

◎理事会

第1回(4月21日)

議題 令和7年度事業報告(案)と
収支決算(案)について他

第2回(6月22日)

議題 市長との懇談について他

第3回(9月8日)

議題 規約・規約施行細則の変更について他

◎会計監査会議

(4月17日)(7月29日)

◎専門委員会

・会報第47号編集委員会

(6月26日)(8月3日)(8月20日)(8月26日)

・広告取扱等検討委員会(7月2日)

・ICT推進専門委員会(7月1日)

◎岡山市長との懇談会

(7月24日)＜関連記事P4＞

◎岡山市議会との懇談会

(8月10日)＜関連記事P4＞

◎受賞報告

◇岡山市連合町内会会長表彰(5月29日)＜関連記事P3＞

・10年以上学区・地区連合町内会長の職にある方
またはあった方…3名(表彰状)

・15年以上単位町内会長の職にある方またはあった方
…1名(表彰状)

・5年以上学区・地区連合町内会長の職にあって
退職された方…3名(感謝状)

◇永年勤続町内会長・区長等岡山県知事表彰(6月8日)

・岡山市関係…14名



■岡山県自治会連合会の動き

◎定期総会

(6月5日)＜建部町文化センター＞

・令和7年度事業報告及び収支決算報告・
監査報告他

◎正副会長会議

(5月22日)

■全国自治会連合会の動き

◎常任理事会

4月24日(オンライン開催)・

6月26日(東京都)・8月19日(高松市)

◎理事会

6月26日(東京都)・8月19日(高松市)

◎全国自治会連合会中四国ブロック会

6月26日(東京都)



医療法人社団

岡山純心会

社会福祉法人

愛あい会

☎086-284-1276
岡山市北区櫛津 310-1

クイズ

【問題】

下に数式には、1つの法則が隠れています。
よく見て法則を考え、右下の□を埋めてください。

$$0 + 0 = 2 \quad 11 + 11 = 0$$

$$22 + 11 = 0 \quad 33 + 96 = 2$$

$$55 + 83 = 2 \quad 66 - 15 = 2$$

$$77 + 66 = 2 \quad 88 + 11 = 4$$

$$99 - 63 = 1 \quad 18 + 39 = \square$$

正解者の中から抽選で粗品を進呈します。

〒住所・氏名を記入の上、
下記までお送りください。

〈送付先〉〒700-8544
岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉令和8年10月31日必着

〈発表〉発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

稲

十二支を数字に当てはめると、
言葉ができます。

1:ね	4:う	7:うま	10:とり
2:うし	5:たつ	8:ひつじ	11:いぬ
3:とら	6:み	9:さる	12:い

岡山市市民憲章を知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持っています。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることを誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

- みんなに親切をつくし、あたたかい楽しいまちをつくりましょう。
- 秩序と規則を守り、明るい安全なまちをつくりましょう。
- 花や木をたいせつに育て、美しい緑のまちをつくりましょう。
- 紙くずやゴミの始末をよくし、気持ちよい清潔なまちをつくりましょう。
- 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう。



編集後記

7月28日、10年前を思い出させる震災が熊本で発生し、8月13日千葉では豪雨災害が発生しました。熊本は前回の復興も途中のなか、また猛暑・酷暑のなかで避難生活を余儀なくされている方々に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興を願っています。

我々の岡山市では新庁舎の完成披露がありました。11月の業務開始に向けて着々と準備が進められています。

「4年後には必ず帰ってきます」の約束どおり木下大サーカスが6月27日から盛大に開催されています。長年の歴史の中の伝統の技や最新の技も披露してくれます。動物たちの愛らしい演技も楽しみです。また4年後

に帰ってきてくれることと思います。ただ、2頭の象は故郷へ帰るため、見ることはできません。

最後になりましたが、会報誌の発行にあたりご協力をいただいた協賛企業様、記事をお寄せいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

残暑厳しい日々のなか皆様のご健勝を願い編集後記といたします。



【編集委員長】竹井 秋人

【編集副委員長】小林 泰三

【編集委員】祇園 茂

長門 修二

多賀 克充